

170101派遣業における死傷災害100事例まで（2018年）

No	年	月	発生時	死傷災害事例	年齢	事故の型	起因物(小)	労働者規模
1	2018	1	18 ～ 19	タイピング業務を継続して行っているうちに、両腕が痛み出し、腱鞘炎発症とのことである。派遣先の見解は、被災労働者は週4勤務であった。休憩はお昼1時間、午前、午後それぞれ10分あり、業務中であってもタイミングが合えば自由にストレッチ実施を許可している。また、タイピングに関してもテンプレートを多数準備し、極力文字入力を少なく、負担軽減に努めているため、業務に起因する疾病ではないのではないかとの報告を受けている。	38	19	921	300 ～ 499 人
2	2018	1	22 ～ 23	チルド野菜部署にて、野菜スライサー使用后、機器を止めて残野菜を取り除こうと作業していたところ、作業で同時に使用する水が出っ放しのホースからの水圧によって、スライサーの刃がわずかに動いたため、一番刃の近くにあった右手中指先端が刃に触れたために切れた。	47	7	165	100 ～ 299 人
3	2018	1	16 ～ 17	出荷口付近で、原料冷凍物（20kg以上）が入った箱をパレットへ積み込みする際に、積み付けが悪く、何度か両手で上下に上げ下げし誤って、左手中指と薬指が、箱の間に挟まってしまい負傷した。	59	7	611	1～9 人
4	2018	1	16 ～	ヤード構内（空荷専用トレーラーシャーシ待機場）にて、フォークリフトを使用し、貸し出し用資材の準備中、パレットと資材との間に垂木を入れる作業を実施するために資材にフォークで接近していた。本来資材の向こう側で行う作業を資材とリフトの間「左側手前」でかがんで作業中の当事者に操縦者が気付くのが遅	63	7	222	50～

			17	れ、当事者が右手で持っていた垂木の先が資材に接触し、右手の平で垂木を抑えていた部分にフォークが接触（右手の平をフォークと垂木の間に挟まれた）して負傷した。なお、ヘルメット及び手袋は着用していた。				99人
5	2018	1	10 ～ 11	厨房にて、昼食配膳時、台車を移動中に他の配膳車にぶつかりそうになったのを避けたところ、壁と台車の間に左手を挟める形でぶつかってしまった。	61	7	362	100 ～ 299 人
6	2018	1	9 ～ 10	店で仕事に必要な物を購入し、店を出るとき、店の出入口付近が凍結しており、右足が滑り転倒し、右足脛部を複雑骨折した。	54	2	417	100 ～ 299 人
7	2018	1	0 ～ 1	派遣先の敷地内の玄関前階段で、6段の階段を下りている途中に最後の階段の下が見えづらかったため、着地時に右足をくじいて足をひねってしまった。階段が滑りやすいなどの要因はなかった。	24	19	413	100 ～ 299 人
8	2018	1	8 ～ 9	出勤時敷地内駐車場にて、車を駐車し就業場所の棟へ向かい歩いていたところ、路面の凍結で滑り転倒した。その際、左肘から転倒した衝撃で首、肩に負荷がかかり、負傷した。	33	2	719	100 ～ 299 人
9	2018	1	1 ～ 2	工場構内から外に出て2mほどのところで、ゴミを捨てようと左手にゴミ袋を持ちながら歩いているときに、深夜で凍結していた床の上を不注意で歩いていたため、お尻から転び次に右手をついて受け身を取ったため、右手首を骨折してしまった。	58	2	417	500 ～ 999 人
10	2018	1	11 ～ 12	利用者様の安否、服薬の確認に行く道路で、積雪、除雪後の凍結路面で滑って左手をつき、左側が位に転倒した。左手関節を骨折した。	64	2	417	1～9 人

11	2018	1	10 ～ 11	トマトハウス内で収穫後の片付け作業中に電動車を移動する際、共同作業者と息が合わず、不注意から右足先をタイヤレーンと電動車の間に挟まれた。	51	7	229	30～ 49人
12	2018	1	15 ～ 16	施設内駐車場にて、雪かき中に転倒し骨折した。	55	2	719	30～ 49人
13	2018	1	9 ～ 10	計量器横の製袋機で集積の準備作業中にダンボールを取りに行こうと振り向いた際、計量器のコードに右足を引っ掛けて転倒し、パレットの角に左足脛をぶつけた。	39	2	391	500 ～ 999 人
14	2018	1	10 ～ 11	塗装前作業の部品の掛け作業中に部品を取ろうとして、台車をまたごうとする際に足をかけてしまい、左手から転倒した。	57	2	362	100 ～ 299 人
15	2018	1	8 ～ 9	自宅を自家用車で出勤して駐車場に駐車してから、徒歩で出勤する途中、駐車場内の凍結した場所にて転倒し、腰を強打した。	56	2	417	10～ 29人
16	2018	1	15 ～ 16	工場内でコンクリート製の土管の製造作業中、2本のローラーの上に置いた土管（直径50cm、長さ100cm）の位置を直そうと両手で土管を動かした拍子に、左手第5指先端を、ローラーと土管の間に挟み負傷した。	59	7	529	50～ 99人
17	2018	1	20 ～ 21	製造室入口で、ゴミ捨て作業を行っている際に、両手でゴミ袋を持ってドアを通過するため、ドア横に取り付けてあるフックに、ドアの縁を掛けて開放状態にしていたが、フックからドアが外れてしまい、左手を挟んで負傷した。	30	7	418	100 ～ 299 人
			13	工場内において、餃子製造のオペレーターとして餃子製造用の機械を操作中、パレット（餃子の型）に不良品が残っていたため、機械を止めてカバーを外し不良品を取り除き、カバーを戻さずに				100 ～

18	2018	1	14	操作ボタンを押し機械を動かしたところ、不良品の取り残しがあったのに気づき、これを取り除こうとして咄嗟に左手を出してしまったため、人差し指をパレットに挟んでしまった。	64	7	165	299人
19	2018	1	9 10	敷地内にて、分別、仕分け作業中、広い敷地に作業するための建設廃材があった。小積みの廃材の上を歩く際、右足をつけたときに「多少何かに当たった感触」があり、靴を脱ぎ確認したところ、出血がひどく釘のような物を土ふまずで踏んでいた。	56	9	417	50～ 99人
20	2018	1	8 9	朝、作業の準備のため、倉庫内のダンボールを取りに行ったところ、コンテナの乗っているパレットに左足のつま先を引っ掛けてしまい、足が出ずに前のめりに転倒しそうになった際、積み置きしてあるダンボールに左手をついたところ、左肩に痛烈な痛みを感じた。	62	2	417	10～ 29人
21	2018	1	16 17	事業所内、作業員2名で倉庫へ空の部品台車を搬入させる作業中、倉庫入口のシートシャッターを1名が手動操作にて上昇させ、被災者を内部へ誘導する際に、停止スイッチを押すところで誤って下降スイッチを押してしまい、シャッターが下降し、被災者の頭部と首周辺に直撃し、負傷した。	31	6	418	100～ 299人
22	2018	1	10 11	屋外でパレットを解体する作業をしていた。その際、落ちていた板を左足で踏んでしまった。板には釘が刺さっていたため、左足に釘が刺さった。	19	9	521	1～9 人
23	2018	1	9 10	左手に鉄の棒、右手にハンマーを持ち、鑄造された製品のまわりに付いている砂を落とす作業をしていたときに、ハンマーを打つのがズレて、左手の親指を叩いてしまった。	61	7	364	100～ 299人
24	2018	1	6 7	敷地内の駐車場にて通勤に使用したバイクを止めて降りたとき、地面が凍結していたため、滑って右足をひねった。	55	2	417	300～ 499人

									人
25	2018	1	17 ～ 18	業務のため、社有車を使用し、一般道を走行中、交差点手前約5メートル辺りを通過したところ、凍結した路面（数日前に降った雪が踏み固められた状態）によりタイヤがスリップし、バランスを失い、そのまま交差点（反対車線側）のガードレールと橋の間に突っ込み、運転席に乗った状態のまま、橋の2メートルほど下にある川に滑り落ちてしまった。その際、顔面、頭部等を車内に強く打ちつけ負傷した。	62	17	231	50～ 99人	
26	2018	1	13 ～ 14	材料輸送用トラックの荷台に脚立であがり、材料受け入れのため、荷台部にて荷札の確認作業中、素材を15ロット中、6ロット目を確認していた作業途中に荷台後部から転落した。被災者は、被災時に指定保護具のヘルメット、安全靴を着用していたが、トラック荷台から転落し、頭部を被災した。	56	1	221	100 ～ 299 人	
27	2018	1	16 ～ 17	派遣先事業所構内で、出荷する商品をピッキングし、出荷場所へ搬送するまでの作業をしていた。台車へ載せるため、商品を入れた折り畳みコンテナを両手で抱えて運んでいたときに、進行方向左手に駐車していたフォークリフト（爪が床面から15cmほど浮いていた）そばを通ろうとしたため、抱えたコンテナで足元が見えず、浮いた爪に脛が引っ掛かり転倒し負傷した。	54	2	611	10～ 29人	
28	2018	1	16 ～ 17	通販センター倉庫1階にて、空のカゴ台車数台を連ねて一人で押し移動させていた際、予期せぬ動きをした1台を制止しようとしたときにカゴ台車の車輪に足を挟まれてしまい負傷した。	36	7	362	100 ～ 299 人	
29	2018	1	9 ～ 10	就業先で床の清掃をしているときに突然気分が悪くなり、崩れ落ちるように前方へ倒れ顔を打ちつけた。	75	2	417	100 ～ 299 人	
				支店で就業中、格納分の荷物が流れてくるコンベアーが詰まった					

30	2018	1	18 ～ 19	ため、コンベアーを停止し、高さ2Hの棚の上に上って荷物の詰まりを直していたところ、別の者が誤ってコンベアーを作動させてしまった。急に荷物が流れてきたために、荷物と荷物の間に右腕が挟まれ引っ張られ痛めた。	28	7	611	—
31	2018	1	23 ～ 24	ゆで麺ライン二次包装室にて、麺函機にダンボールの補充作業を実施していた。本来補充する際は、ダンボールをまとめている紐を外して行うが、紐がついたままの状態でダンボールがセットされていた。さらに、そのダンボールの残量が少ない状態にあり、このままでは機械が止まってしまうので、急いでダンボール下部より紐を抜こうと機械動作中に手を入れ、稼働中のシリンダーに指を挟まれ受傷した。	51	7	169	—
32	2018	1	18 ～ 19	休憩で外に出ようと2階から1階へ階段を下りる途中、踊り場で右足を滑らせ、あお向けに転んで、膝を伸ばしてしまった。	59	2	413	—
33	2018	1	16 ～ 17	派遣先にて、資材のステンレス資材15枚程度（1枚あたり縦1,400mm・横1,000mm・高さ2mm・重さ20kg）を台車（縦1,500mm・横750mm・高さ1,050mm）で運搬中、フロアの段差1段（高さ10cm）を後ろ向きに台車を引いて降りたところ、台車の後輪で左足小指を踏んでしまい、受傷した。	50	7	362	500 ～ 999 人
34	2018	1	9 ～ 10	清掃中に真空掃除機を持って1階から地下1階へ階段を移動した際、足を踏み外し、右足の後ろ側を負傷した。	67	1	413	300 ～ 499 人
35	2018	1	16 ～ 17	クーリングタワーの薬液注入装置のエラー現場確認のため屋上に向かい、屋上段差の突起物に接触し、足をひねり骨折した。（屋上の簡易階段の下に細い鉄製パイプが通っていることに気付かず、平らな面と思い足をついたところ、その上に足が乗ってひねってしまった。）	62	19	419	100 ～ 299 人

44	2018	1	22 ～ 23	巻き寿司製造過程において、シャリを補充するためシャリバットを自動飯入れ機にセットしようと中腰姿勢になったとき、具材を乗せた台車を運んでいた人が、前方を確認せずに勢いよく進んできて、被災者の腰のあたりに後ろから衝突した。	60	6	362	10～ 29人
45	2018	1	15 ～ 16	派遣先の現場にて、コピー機の配送助手作業中、コピー機を持ち上げる際に腰を痛める。	50	19	921	1～9 人
46	2018	1	15 ～ 16	派遣先事業所にて休憩に向かう際に、事業所出入口の完全に開いていないシャッターに、目と目の上の骨を強打し、打撲した。	39	3	391	100 ～ 299 人
47	2018	1	7 ～ 8	派遣先で電話交換業務中、物を取りに行こうと席を立ち上がって歩き出そうとした際、椅子に足が引っ掛かり転倒、右半身（頭部・右肩・右上腕部・右大腿部）を床で強打し、負傷した。	61	2	419	300 ～ 499 人
48	2018	1	18 ～ 19	集荷先に向かっていた際、路上がアイスバーンになっており、足を滑らせ転倒、後頭部を負傷した。	45	2	417	500 ～ 999 人
49	2018	1	16 ～ 17	営業先のビルから出たところ凍結した歩道で転倒し、右膝を打ち激痛で立ち上がれなかった。	69	2	417	—
50	2018	1	7 ～ 8	夜勤残業時に、自動溶接機に作業中、パイプ状の長物をセット、自動溶接し、終了時に機械から両手で取り出し、完成品を置く専用のパレット（差し込み式であり、下部に受け口があり、パイプ状の長物を受け口に差し込み、立てて並べて置く台）に置く際に片手を差し込もうとしたところ、その台がいつもより少し遠かったため、ふだんより手を伸ばして置いた。そのときに右手首が	49	19	521	100 ～ 299 人

				引っ張られるような違和感があった。				
51	2018	1	21 ～ 22	パン製造に使用するトレーを洗浄後、トレーを入れる食パン用ラックを清掃中に行った災害である。食パン用ラックの一番上の清掃をするために、下段のラックに足を掛けて拭き清掃を行ったときに、ラックが倒れてしまい床とラックに指を挟んでしまった。	21	2	362	50～ 99人
52	2018	1	13 ～ 14	当現場にてピッキング業務を行う際、自分の運転していたフォークリフトを停車し、その前方にて製品をパレットに積み込み作業をしていたところ、停車していたフォークリフトに第三者が運転していたフォークリフトが衝突し、停車中のフォークリフトが動き、右前輪が左足の側面に接触し受傷した。	54	7	222	300 ～ 499 人
53	2018	1	9 ～ 10	トラッキーでキャスター付き台車を運び、キャスター付き台車をAGVに接続するため右手で引っ張っているとき、作業スピードについていくため、急いで運んだところ、右腕上腕部に強い痛みを感じた。	40	19	362	100 ～ 299 人
54	2018	1	9 ～ 10	施設の居室内で利用者の排泄業務を行うため、ポータブルトイレの移乗介助中、利用者を抱えた際に腰から足にかけて痛めた。	48	19	911	300 ～ 499 人
55	2018	1	8 ～ 9	派遣事務所でベンディングマシンでプレスボードを曲げる作業の際、誤ってボード上に両手を置いてしまい、両手をローラーに巻き込まれた。	49	7	169	300 ～ 499 人
56	2018	1	19 ～ 20	被災者は派遣先において、商品のピッキング作業に従事していた。被災者は翌日の作業準備のため、パレット置き場から作業テーブルの近くにパレットを運ぶ作業中、置き場のパレット一枚を引っ張って下ろそうとしたところ、バランスを崩して転倒し、体を支えた右手を負傷した。原因は被災者の不注意によるもので	55	6	416	50～ 99人

				ある。				
57	2018	1	6 ～ 7	残雪があり、地面が凍結している屋外のゴミ捨て場へ、ゴミ台車で運搬中に足下が滑り転倒した。	51	2	417	30～ 49人
58	2018	1	15 ～ 16	派遣先の作業現場にて、業務用の糊（約20kgの一斗缶）を充?している最中、一斗缶を持ち上げる作業で無理な姿勢になってしまった。左側の背中から首にかけて痛みが走った。	41	19	611	100 ～ 299 人
59	2018	1	15 ～ 16	空調設備工事施工管理中、1m程度の足場の天台でバランスを崩し開口部から転落、左肩を壁に打ち受傷した。	64	1	411	1～9 人
60	2018	1	13 ～ 14	挽き肉分割成型機の出口部分に残った肉片を手で取ろうとした際、成型機が稼働中だったため、手を入れた際にシャッターが下ががり、指を切断した。	64	1	419	1～9 人
61	2018	1	17 ～ 18	自動車洗車を終え、ピット内に移動しようとした際に、凍結していた路面に足を滑らせてしまい転倒、左足頸骨を折った。	54	2	417	10～ 29人
62	2018	1	13 ～ 14	工作機械塗装事務所、塗装ブースで工作機械部品塗装作業中に、左手に工作機械部品（カバー）を持ち、右手に書類を持った状態で小走りしようとしたところ、床の溝につま先が引っ掛かり転倒し、顎、両手、両膝を強打した。	64	2	417	10～ 29人
63	2018	1	20 ～ 21	敷地内で就業後駐車場へ向かう途中、地面が凍結しており、左手に袋・右手に傘を持って両手が塞がった状態で右足が左へ横滑りし転倒した。	49	2	417	300 ～ 499 人
64	2018	1	15 ～	施設前で、送迎中に利用者を乗せ降りようとした際、送迎車のスライドドアを閉めるのと同時に降りてしまったため、左肩をスラ	53	7	231	100 ～

			16	イドドアに挟んでしまい打撲した。				299 人
65	2018	1	14 ～ 15	被災労働者が資材棚の最下段に置いてあるパレットへ資材を置こうとした。資材棚の最下段は、高さ1,140mm、奥行き1,000mmある。被災労働者が資材を手を持ちながら、身を屈めて資材棚の最下段へ入り、パレットの奥側へ資材を置き、その姿勢のまま後ろに下がって資材棚の最下段から出ようとしたが、体が完全に出る前に頭を上げてしまい、棚枠に後頭部を強打した。	48	3	418	1000 人以上
66	2018	1	12 ～ 13	アルミチューブ製造ラインにて、完成品を入れるプラスチックケースが床面から約2.6mの搬送レーン上で搬送トラブルが発生した。脚立を使って引っ掛かっていたプラスチックケースを取り除き、右手でプラスチックケースを持った状態で脚立から降りようとして下から2段目（52cm）の踏ざんを踏み外し、尻餅をつくようにして転倒し受傷する。	49	1	371	100 ～ 299 人
67	2018	1	6 ～ 7	構内道路で勤務終了後、駐車場に向かっているとき、凍結していたため、足を滑らせ転倒し、右手を地面についたときに負傷した。	50	2	719	100 ～ 299 人
68	2018	1	7 ～ 8	早朝、小学校職員とともに雪かきを実施しようと校庭内の通路を歩行中、滑って転倒し、左手首を骨折した。	68	2	719	1～9 人
69	2018	1	7 ～ 8	勤務先の敷地玄関付近で通勤時、駐車場から歩行中、地面が圧雪状態で、しかも凍結していたため、足元が滑って右手をついて損傷した。	57	2	417	100 ～ 299 人
70	2018	1	13 ～	工場内にて、台車を押して歩いていたところ、フォークリフトの位置をよく確認していなかったため、バックしてきたフォークリフトに気付かず左足を轢かれた。フォークリフトの運転手は、右	34	3	222	100 ～

			14	側から後ろを向きバックさせたため、左側にいた歩行者に気付かなかった。				299 人
71	2018	1	4 ～ 5	従業員の送迎に向かい定刻時間に出てこないため、部屋へ呼びに降車した際、着地場所に降雪が残り凍結しており、右足が滑って転倒、左側から落ち、左上腕骨近位端を折った。	46	2	719	100 ～ 299 人
72	2018	1	18 ～ 19	駐車場から食堂に歩道を歩いて向かう途中、坂になっている箇所がアイスバーン状態になっていたため、足を滑らせて左向きに倒れて尻餅をついた際、同時に左手を地面につけてしまい、左肩の骨を折った。	67	2	719	300 ～ 499 人
73	2018	1	18 ～ 19	支店構内、車両回送先から帰社時に社用車から降車する際、社用車ドライバーが同乗者2名が降車したと思い込み車両を発進させた。実際は、同乗者1名の降車が完了していないことに気付かず、車両を発進させたため、降車中の同乗者の足首と車両の後輪が接触し受傷した。	65	7	231	10～ 29人
74	2018	1	17 ～ 18	トラックを運転後、降りたとき、車内にある領収書を取ろうとし、運転席の脇から身を乗り出し、領収書を取り出そうとした。右脇腹を運転席のシートに寄り掛かりながら体を伸ばしたところ、脇腹に痛みを感じた。	63	19	921	—
75	2018	1	14 ～ 15	派遣先にて、利用者を車椅子に乗せて施設周辺で散歩業務を行っていたとき、正門前にて、前方より車が来たため、車椅子を道路の隅に避け、自身が正門前の段差に上がろうとして段差に足をかけた際、段差の角が破損していたため、バランスを崩し右足首をひねって負傷した。	69	19	416	500 ～ 999 人
76	2018	1	13 ～ 14	当社派遣先である作業場にて、組み立てていないダンボールを5枚ほど取り広いスペースに運び出そうとしたところ、足元に置いてあった梱包用のラップロールに左膝が当たり仰向けに転倒して腰	50	2	611	10～ 29人

				部を強打した。				
77	2018	1	9 ～ 10	業務中、ドアノブに手を引っ掛けてしまい、右手の親指を捻挫した。	40	6	419	300 ～ 499 人
78	2018	1	14 ～ 15	当事業所にて、階段を下りている途中、足を踏み外してしまい、足をついたときに、つき方が悪く、縦に足が曲がったため、左足を負傷した。	45	19	413	30～ 49人
79	2018	1	9 ～ 10	クリーニング作業中、20～30センチ位の台に上り、台車から洗濯物を洗濯槽に入れて戻る際、段差を降りたときに右足に激痛がして倒れた。	45	19	921	100 ～ 299 人
80	2018	1	16 ～ 17	派遣先のおしぼり加工機スプライサ付近で、オペレーターが原紙を交換している最中、その後背部にてメンテ担当者が搬送コンベア上のパレットに載せられた原紙及び資材フィルムをパレットから降ろし、2枚重ねされたパレットを片付けるために持ち上げた。その際、重ねられていた上側パレットが滑り落ちて先に降ろしたエンボス無し原紙に当たり、倒れてしまった原紙がオペレータの腰部に衝突した。	51	4	611	—
81	2018	1	16 ～ 17	配送を終え、敷地内に戻り、トラックを洗車していた際、風に煽られた洗剤が左目に入り痛みを感じた。	52	12	519	10～ 29人
82	2018	1	11 ～ 12	電算室のプリンターの用紙受け口から、用紙を取ろうとした際、立ったままの姿勢から右足を軸にし左手でプリンターの角を押さえ、上体を倒していったところ、プリンターが動き、バランスを崩してしまい、右膝を地面にぶつけた。	24	3	391	100 ～ 299 人
			10	当社派遣就業先の、利用者の入浴介助のとき、タオルがなくなってきたので、補充しようとタオル置き場へ行こうとしたとき、タ				50～

83	2018	1	～ 11	オル置き場のカーテンをめくった。その際に置いてある椅子に誤って右足先をぶつけてしまい、右第4趾を負傷した。	65	3	379	99人
84	2018	1	～ 15 16	プレス作業現場において、作業が終わったため、150t単発プレス機の段取り作業（金型取外）をしていた。スライド位置をゼロにして、上型固定ボルト（2本）を外し、ダイクッション（エアシリンダー）の圧力がゼロになった事を目視で確認後、スライドを寸動運転しながら、ボタンを長押しした。その後一気に上昇させたため、ダイクッション内に残圧空気があり、上型がダイクッションに押し出されボルスター上に落下しようとしたため、落下を防ごうと金型を手で支えようとしたため、ボルスターと上型の間に右手中指・薬指の第一関節部分を挟み骨折受傷した。	42	7	154	100 ～ 299 人
85	2018	1	～ 13 14	自動車部品のプレス作業をするため、プレス機の足元に置いたプレス機と身長差を合わせるための台に左足から上がろうとした際、左足のつま先が台に引っ掛かってつまずき、安全靴内側の先端の堅い鋼板に足の指が当たり、負傷した。	36	3	416	30～ 49人
86	2018	1	～ 15 16	作業所内にて、設備メンテナンス作業をしているときに、高さ70センチメートルの足場より右足から左足へと着地した際に腰部に激痛を発症し、歩行困難となった。	31	3	417	1000 人 以 上
87	2018	1	～ 13 14	派遣先で、検査を終えた美容器具を箱詰めしたものを所定の場所へ移動させた後、その台車を収納する場所へ戻っていた。カゴ台車を押したときに車輪が進行方向に対して90度回転していたのに気付かず、進めたとき、台車が前に倒れて台車下部の鉄板が左足及び右足の上に落ち負傷した。	36	5	362	100 ～ 299 人
88	2018	1	～ 8	プレス作業に従事していた。金型に材料を通す際、アンコイラー操作をしているとき、無意識にクラッチのオフボタンを押してしまったが、気がつかなかった。自動運転に切り替えようとしたが、クラッチオフのため、自動スイッチが入らなかった。そのう	29	7	169	100 ～ 299

			9	ちにクラッチオフ（フリー）となったドラムが惰性で回転し始めた。回転を止めようとドラムに手を掛けた際、ドラムと材料サイドガイドの間に手が挟まり負傷した。					人
89	2018	1	15 ～ 16	派遣先の介護施設の廊下で、利用者に呼ばれ小走りで近づいた際、廊下が濡れているのに気付かず足を滑らせ転倒した。受け身を取ったが、右半身を床に強く打ち付けてしまった。右足首の痛みも引かず、右半身全体と胸にも痛みを感じた。	49	2	417		50～ 99人
90	2018	1	18 ～ 19	添乗業務中で、お客様を誘導後、バスに戻るときに、雪で滑って転倒した際に右手を地面について右手首2箇所を骨折した。	44	2	417		1～9 人
91	2018	1	5 ～ 6	派遣先の自部署にて、20m程離れた場所にあるトイレに行った帰りに通路においてあった鑄造製品で右膝を強打した。	49	3	521		30～ 49人
92	2018	1	9 ～ 10	住宅ユニット（部屋）搬出工程で、ユニットのシート掛けの補助作業中、ユニット先頭付近に立ち、左手でシートキャップ下部を持ち、下げながらユニットへシートキャップを掛けようとした際、バランスを崩し前のめりで架台下床面（高さ2600mm）に背中より墜落し、胸椎骨折をした。	33	1	371		100 ～ 299 人
93	2018	1	9 ～ 10	産廃の分別作業中、パレットに積載にてあったタイル（50W×50D×3Hcm）を床に下ろす際、床面（コンクリート）とタイルの間に左手指先を挟んだ。	74	7	523		30～ 49人
94	2018	1	18 ～ 19	就業を終え、住居への移動のため、敷地外の従業員駐車場に駐車してある自家用車に向かって駐車場内を歩行中、前夜の積雪により凍結した箇所で足を滑らせ、後方へ転倒した。転倒の際、右手をアスファルト製の地面について受傷した。	58	2	417		—
95	2018	1	17 ～	業務が終了して帰宅するために出口の扉を開けて歩いたところ、地面が凍結していたため、転倒し右腕を負傷した。転倒した場所	43	2	417		300 ～ 499

			18	は事業所敷地内であった。					人
96	2018	1	9 ～ 10	被害者は、クーラントタンクにクーラント原液を入れていた。そのとき、北側より廃却物をプッターで運んできたので、被害者はクーラタンクをバックさせたところ、出入口南よりフォークリフトがバック走行で右側向きで後方確認しながら通過しようとしたとき、右側後方確認不足により被害者と接触し足を踏みつけてしまった。バックホーンは鳴っていたが、被害者はプッターに気をとられリフトに気付かなかった。	54	6	222	50～ 99人	
97	2018	1	18 ～ 19	手盆を持ってお客様に料理を提供していたとき、個室内窓際サイドに置いてあった、未使用の椅子の脚に、次のお客様への接客をしようとして周り込んだとき、椅子の脚に自分の左足小指を激しくぶつけ、第一関節と第二関節を骨折した。	46	2	417	—	
98	2018	1	11 ～ 12	休憩で食事をするために、食堂へ歩いて向かっているときに、床のマットにつまずき転倒し、左足を負傷した。	37	7	521	30～ 49人	
99	2018	1	18 ～ 19	検査作業中、踏み台（高さ15cm）の隙間に足先が入り、つまずいて前のめりに転倒し、検査台で額部を強打し裂傷を負った。下唇に挫傷を負った。同時に咄嗟に手をつき右示指を打撲する。	22	19	364	300 ～ 499 人	
100	2018	1	8 ～ 9	駐車場に車を止め、歩いて建屋に入ろうとした際、雪で滑り右手をついて転倒し骨折した。	49	2	416	500 ～ 999 人	

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各小業種における死傷災害100事例まで（2018年）](#)に戻る。